

# 夏場の生ごみ対策について

昨年9月にごみ収集体制を変更以降、市民の皆様のご協力により、ごみの減量と資源化が進んでいます。収集体制変更後、初めて本格的な夏場を迎えるにあたり、本市でも様々な生ごみ対策を行っておりますので、より一層の生ごみの減量とリサイクルにご協力をお願いします。市民の皆様におかれましては、ライフスタイルに応じた生ごみの減量・リサイクルにできることからチャレンジしてみてください。

## 生ごみ対策の啓発キャンペーンを実施します。

環境局では、原則として毎月3日(日曜日の場合は4日)を「3R推進デー」と定め、広く市民の皆様にご理解いただくための取組を各生活環境事業所が進めています。

7月、8月、9月の3R推進デーに、各区のスーパー等で生ごみ対策に重点を置いた啓発キャンペーンを実施いたします。



生ごみの約80%は水分です。  
この水分が腐敗や臭いの原因になります。

- 1 必要以上に買わない
- 2 食べ残しをしない
- 3 水切りを行う

まずは身近なところから始めましょう。



かわさき3R推進キャラクター  
かわるん



めらさない

- ◆野菜などの皮は早めに洗い、乾いたものを調理に使いましょう。
- ◆調理中の野菜くずなどは排水口にためず、余分な水分を吸収させないようにしましょう。



水切りのコツ



押ししぼる

- ◆三角コーナーにたまった生ごみをビンなどの底でギュッギュッと押し絞り。手も汚さず簡単!
- ◆三角コーナーにネットを取り付け、ネットごと最後のひとしぼりをしましょう!



夏場において、生ごみや紙おむつの臭いにお困りの場合は、お近くの生活環境事業所へ持ち込むことができます。

受入期間 平成26年7月1日(火)～9月30日(火)(日曜日を除く)

受入時間 9:30～11:30/13:30～15:30